

事業所名

児童デイサービスはっぴーふれんど

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

3月

25日

法人（事業所）理念	ひとり一人ができること「できた」を増やしていきたい。		
支援方針	一人一人の個性を尊重し必要な生活習慣を身につけられるようにサポートをおこなっていきます。		
営業時間	9時	0分から	18時
		0分まで	
	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<p>【健康状態】 来所時や利用中に検温や手洗い、体調観察をおこなう。消毒や換気などを定期的におこなう。</p> <p>【生活】 生活リズムを維持できるようにサポートをおこなう。活動の中で習慣をつけるための時間を確保し片付けやトイレトレーニングなどの生活に必要な基本的スキルを獲得できるように支援する。</p>	
	運動・感覚	<p>【運動】 散歩や公園での外遊び、季節ごとの創作活動や工作、ハサミなどの道具の使用、ちぎる、つかむなどの動きやぬりえ、パズル、プリント（脳トレ）個別課題として宿題等</p> <p>【感覚】 視覚としてビジョントレーニング、聴覚（ピアノや三味線）触覚（スライムや粘土遊びなど）</p>	
	認知・行動	<p>【認知】 おりがみ、数字並べ、言葉遊びなど</p> <p>【行動】 パズル、ブロック、レゴ、動物カードや乗り物カードなどを活用していきます。</p>	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達段階に応じた言葉や文字を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど言葉表現する支援をおこないます。 ・環境の理解と意思疎通が円滑にできるように支援します。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・見立て遊び、ごっこ遊びなどの遊びへ促すための関わり方を提案し実践していくことで、徐々に社会性の発達を支援します。 ・一人遊びの状態から集団で遊べる遊びへ ・役割を分担したりルールを守って遊ぶという遊びの育ちを促し、子どもたちが協力して楽しむ経験をサポートしていきます。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートを活用し、学校や家庭で困っていること、事業所での様子などを共有し今後の活動に活かしていきます。 ・相談支援専門員との定期的な支援会議や調整、関係機関との連携をおこないます。 	移行支援	移行先への受け入れ体制づくりへの協力。（支援内容などの共有）
地域支援・地域連携	・医療・教育機関など、関係機関との連携	職員の質の向上	・定期的なミーティングによる支援方法に対する情報共有
主な行事等	クリスマス会やハロウィンなどの季節ごとの行事。お誕生日会。お出かけ。買い物学習。避難訓練など		